

スピーカーシステム

RAMSA

取扱説明書 **工事説明付き**

品番 **WS-A270**



この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。

このたびは ラムサ スピーカーシステム をお買い上げいただきまことにありがとうございました。

安全上のご注意

必ずお読みください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

安全上のご注意

必ずお読みください

警告

工事は販売店に依頼する



工事には、技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。

必ず販売店に依頼してください。

分解しない、改造しない



火災やけがの原因となります。

分解禁止

修理や点検は販売店にご連絡ください。

異常があるときは、すぐ使用をやめる



煙が出る、臭いがする、水や異物が入った、落として破損したなど、火災の原因となります。

ただちにアンプの電源を切り、販売店にご連絡ください。

スタンドを使用するときは転倒防止を施す



けがの原因となります。

過大入力を加えない



火災やけがの原因となります。

禁止

異常音が出る場合は過大入力がかかっていますので、ただちに入力レベルを下げてください。

可燃性ガス中で使用しない



爆発する恐れがあります。

禁止

振動する場所に取り付けない



振動で金具が破損し、落下によりけがの原因となります。

禁止

定期的に点検する



取り付け部が劣化すると、落下などでけがの原因となります。

点検は販売店にご連絡ください。

湿気やほこりの多い場所に設置しない



火災の原因となります。

禁止

点検は販売店にご連絡ください。

重量に耐える場所に取り付ける



取り付け場所の強度が不十分なとき、落下などでけがや事故の原因となります。

取り付け工事は販売店に依頼してください。

配線は正しく行う



ショートや誤配線により、火災の原因となります。

ケーブル類は引っ張らない



火災や感電の原因となります。

禁止

足場代わりにしない



けがの原因となります。

禁 止

必ず販売店に依頼してください。

スピーカーの前面に人がいないことを確認する



突然大きな音を出すと、けがや事故の原因となります。

注意

ぶら下がらない、足場代わりにしない



けがの原因となります。

禁 止

金属のエッジで手をこすらない



けがの原因となります。

禁 止

人がぶつからない高さに取り付ける



けがの原因となります。

磁気テープなどを近づけない



禁 止

テープやフロッピーディスク、MDなど磁気記録メディアを近づけると、情報が消えます。

配線はアンプの電源を切ってから行う



感電の原因となります。

製品の概要

- 本機は、20 cmダブルウーハと、SCWGホーンツイータからなる、2ウェイバスレフ型スピーカーシステムです。SCWGとは、Square Contour Wave Guide の略です。
- 別売の専用取付金具（WS-QG270）により、設置において工事性のよさと安全性を確保します。
- どんな環境にも溶け込むシンプルな形状とブルーブラック色を採用しました。
- 本機には耐球ネットが取り付けられているため、体育館への設置が可能です。

付属品をお確かめください

安全ワイヤー……………1
取扱説明書（本書）……………1

接続上のお願い

- アンプの電源スイッチを、必ず「OFF」にしてからスピーカーを接続してください。
- 接続する前に、極性を十分に確認してください。極性を誤って接続すると故障の原因となります。
- 2台以上のスピーカーを同一室内で使用する場合は必ず極性を合わせてください。
スピーカー端子は赤がプラス⊕、黒がマイナス⊖です。
- スピーカーを並列に接続するときは2台までとしてください。
- 本体の入力コネクタは、プッシュターミナルが用意されています。
- スピーカーシステムの入力インピーダンスは8Ωです。接続する前に、アンプ出力が4Ω～8Ωに対応している事を確認してください。スピーカーの並列接続は2台までにしてください。
- スピーカーには大電流が流れます。太めで直流抵抗の少ないスピーカーケーブルをご使用ください。コードの長さが20 m以内の場合は一般家庭用電源コードの太さで使用できます。

保護回路について

このスピーカーにはウーハー、ツイーターにそれぞれ独立して保護回路が内蔵されています。スピーカーに過大な入力を加えると、保護回路が動作して音量が遮断されます。

ご使用中にスピーカーの音量が急に小さくなった場合は、速やかにアンプの音量を下げてください。（保護回路が自動復帰するまで音量を下げたまま約2～20秒ほどお待ちください。）

重要

保護回路が動作したときにアンプの音量を下げなかったり、「音が小さくなったから」とアンプの音量を上げたりすると、故障の原因になります。

工事・据え付けかた

⚠ 警告

- 設置場所はお買い上げの販売店とよくご相談のうえ、丈夫な壁面などをよく選んで、設置してください。天井や壁などに取り付けて使用する場合、本体の不良による落下事故以外の、取り付け方法の不備などによる落下事故に対する責任は一切弊社は負いかねますので、取り付け場所や取り付け方法の設計は十分な注意をお願いします。強度が不足の場合は、十分な補強をし、安全を確認して取り付けてください。
- 安全のため十分な落下・転倒防止対策を施し、必ず定期的に保守点検を実施してください。
- 設置工事は、専門の工事店に依頼してください。
- 設置には別売の取付専用金具をご使用ください。取付金具の取扱説明書をよくお読みください。

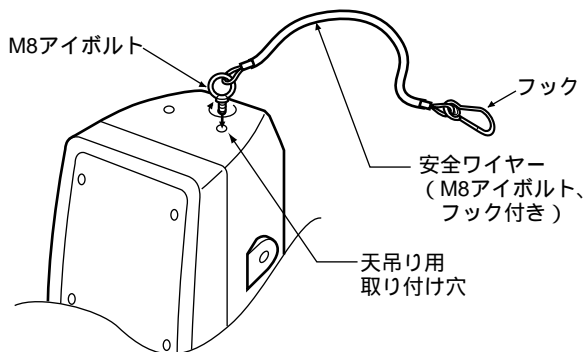
安全ワイヤーの取付

万が一の事故防止のため、付属の安全ワイヤーを取り付けます。

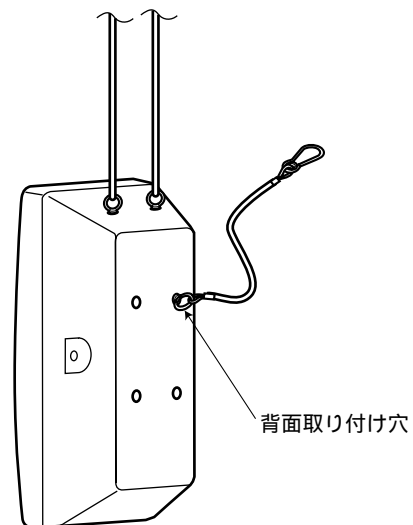
スピーカーへの取付

取付支持に利用しない面の穴に安全ワイヤーのアイボルトをねじ込みます。

上面のとき



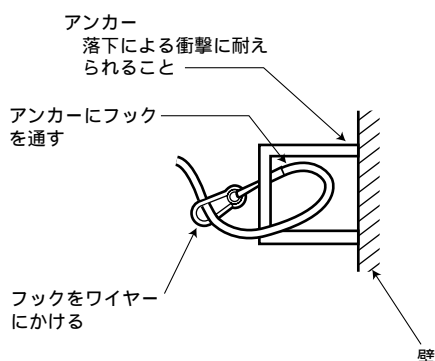
背面のとき



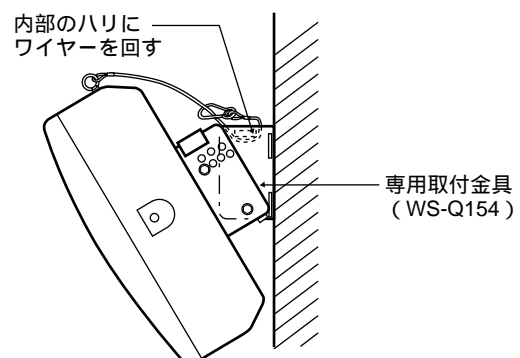
フック側の固定方法

アンカーへの固定

壁などに埋め込まれた衝撃に耐えられるアンカーにフックを固定します。



専用取付金具への固定



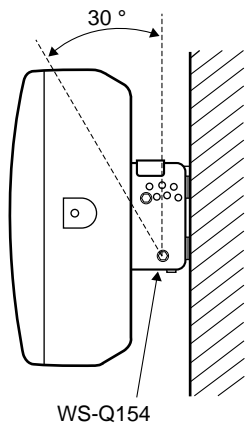
工事・据え付けかた

事故防止のため安全ワイヤーを取り付けてください。(5ページ参照)

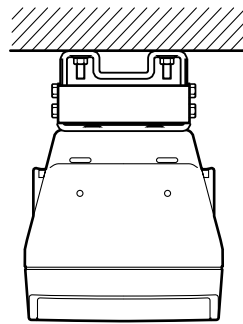
取付金具で取り付ける

専用取付金具WS-QG270 (別売品) のとき

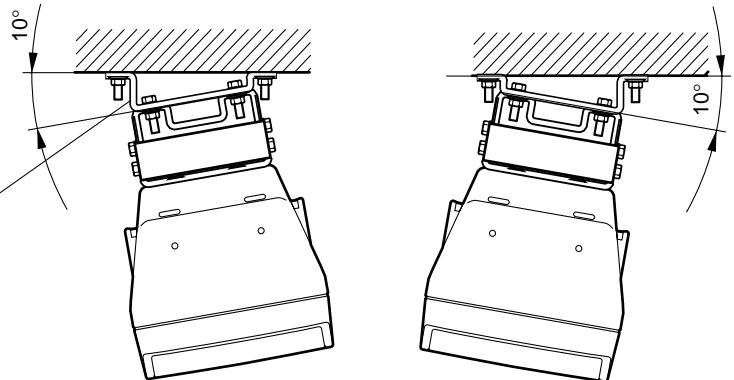
壁面に取り付ける



上面

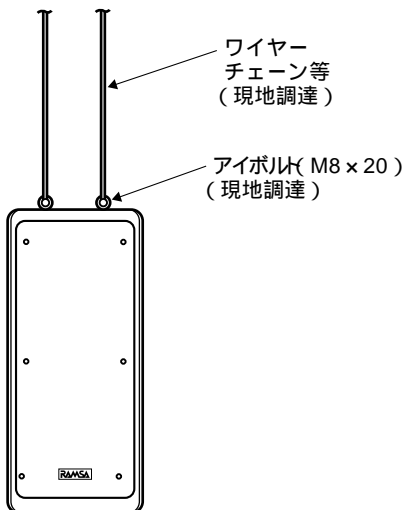


上面 (角度を付けるとき)

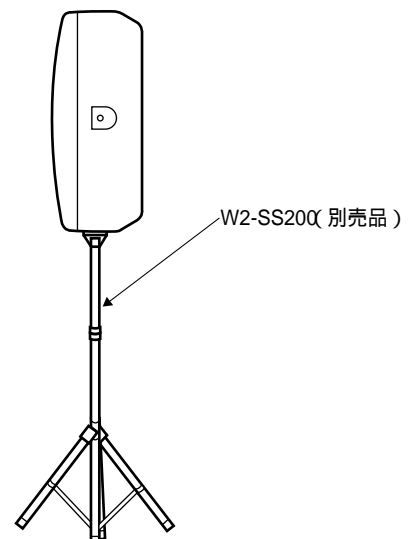


ブラケットを取り付けることで
角度を付けることができます。

天井から吊り下げる



スタンドに取り付ける



仕 様

形 式	: 2ウェイバスレフ形
使用スピーカー	
低音用	: 20 cmコーンスピーカー × 2
高音用	: SCWGホーンコンプレッションドライバ (指向角度60° × 40°)
入力インピーダンス	: 8 Ω
許 容 入 力	: 240 W (連続プログラム入力) 120 W (R.M.S) ¹
出力音圧レベル	: 100 dB (1 m / 1 W)
クロスオーバー周波数	: 2.5 kHz
周波数特性	: 100 Hz ~ 18 kHz (-10 dB以内)
寸 法	: 幅 290 mm 高さ 660 mm 奥行き 287 mm
質 量	: 約14 kg
仕上げ	
エンクロージャ	: PP複合樹脂低発泡成型ブルーブラック
前面ネット	: パンチング板ブルーブラック

1 : AMERICAN NATIONAL STANDARD EIA (Electronic Industries Association) 規格 EIA RS-426-A (1980) に規定された試験方法により測定した真の実効値電力。この試験方法は、最近のプログラムソースに適合させるために高域のパワー成分を増加させたノイズをテスト信号として用いています。

アフターサービスについて

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は...
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

修理を依頼される時

まず使用を中止し、お買い上げの販売店へご連絡ください。

修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

ただしスピーカーシステムの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後7年です。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です。)

お 買 っ 上 げ 年 月 日	年	月	日	品番	WS-A270
販 売 店 名	電話 () -				

松下電器産業株式会社

松下通信工業株式会社 AVシステム事業部

〒224-8539 横浜市都筑区佐江戸町600 ☎(045)932-1231(大代表)

N0198-2030

A8QA4889CN